みどりの子　明るく　やさしく　根気よく

緑が丘だより

第２号

令和５年６月

宇都宮市立緑が丘小学校　　皆川　美弥子

気もちのよいあいさつを

　６月１９日からの一週間は、児童会が主体となってあいさつ運動を進めています。登校時に、代表委員の児童が昇降口や校舎内のあちこちに立って、あいさつを呼び掛けています。教職員も全員、地域協議会で作っていただいた「あいさつたすき」を付けて、子供たちの模範になるあいさつを励行しています。担任の中には、教室で子供たち一人一人の名前を呼んで出迎え、「〇〇さん、おはよう」と声を掛けることで、あいさつの温かさを感じ取れるようにしたり、気持ちのよいあいさつができている子を称賛したりといった指導も行っています。

　本校は、あいさつをされる前に自分からあいさつの言葉を発することができる子供が多い印象があります。また、登下校時に見守りをしてくださっている地域の方や保護者の方々が、積極的にあいさつをしてくださっており、大変有難く感じています。

　あいさつはコミュニケーションの第一歩。 今後も学校全体であいさつの輪を広げていけるよう、努めて参ります。

縦割り班活動～６年生がリーダーシップを発揮！～

　第２回目の縦割り班活動が行われました。第１回で顔合わせをしたメンバーとの「共遊」の始まりです。校庭でドロケーなどの鬼遊びをしたり、室内でフルーツバスケットなどのゲームをしたりと、楽しい時間を過ごしました。

　６年生は、班のリーダーとして大活躍でした。下級生が困らないように遊びのルールを丁寧に説明する姿、集合や解散のあいさつをしっかりする姿など、頼もしい様子がたくさん見られました。

修学旅行

　６月１日からの１泊２日で、６年生が修学旅行に行ってきました。１日目は、福島県喜多方市にて、グループ散策をしてラーメンを味わった後、会津の藩校「日新館」で座禅や赤べこの絵付けなどの体験学習を行いました。座禅では、指導のお坊様から「静寂を保って座禅を組める緑が丘小のお子さんは素晴らしい」と褒めていただきました。夜は東山温泉に宿泊し、友達と楽しい時間を過ごしました。２日目は、会津若松市内をグループごとに観光しました。飯盛山を出発し、市内を事前の調べ学習に基づいて見学し、鶴ヶ城に集合するといった行程です。あいにくの雨で予定通りの行動がとれなかったり、道に迷ったり、バスに乗れなかったりと困難なことがたくさんありましたが、その都度グループのメンバーで相談しながら対応し、どの班も無事、時間内に鶴ヶ城に集合でき、大変素晴らしかったです。この経験は今後、学校生活や日常の中で生かされていくことと思います。

　６年生の保護者の皆様には、旅行の準備に尽力していただいたり、様々な心配をお掛けしたりと、大変お世話になりました。

大きくなあれ！

　１年生が栽培しているアサガオの葉が大きくなって生い茂り、元気に成長しています。２年生が育てている野菜も、キュウリやトマトやナスの実がなりはじめています。

　子どもたちは、登校後、毎日水やりを行っており、生活科の時間には成長の様子をじっくり観察しています。観察記録の中には、「キュウリの葉っぱを触ったらザラザラと音がした」「細かい毛があって触るとふわふわだった」など、五感を使った表現も見られます。植物の世話を継続して行うことで、豊かな心が育つことと思います。

教職員の勤務時間と登校時刻について

　本校の教職員の勤務時間は、８時１０分から１６時４０分となっております。授業準備等のために早めに出勤している教職員もおりますが、基本的には８時１０分が勤務開始時刻です。学校を開錠する当番に当たった教職員１名が７時半出勤となっておりますが、朝は教職員の手が十分に足りているとはいえません。登校時刻が早すぎると、お子さんの安全が確保されない心配もありますので、お子さんを学校に送ってくださる場合は、７時４５分～８時５分を目安にしていただくと大変ありがたいです。

緑が丘小ホームページにて子供たちの様子を発信しています！
ぜひご覧ください。